

令和8年度 新人看護師教育プログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行動目標	社会人になったことが自覚できる (基本的な挨拶、言葉遣い、報告、連絡相談、身だしなみ、時間を守る、守秘義務) 基本的な療養上の世話が指示のもと実施できる 分からないことは分からないと表現し、援助を求めることができる	病院、スタッフの雰囲気慣れる 根拠を考えながら指示どおりに日勤業務が実施できる(DPNSにおける2つの役割を体験する) 指導を受けながら患者の入院から退院にかけての流れが分かる 部署に配属になるための知識的・技術的準備を行う	病棟の主疾患の基本的な知識を得ることができる 日々の看護業務の中でタイムリーな報告ができる 指導を受けながら入退院の対応ができる 複数担当患者の1日の業務を組み立てることができる 多重課題について考えることができる	部署で特徴的な知識・技術を主体的に学習しようと努力できる 適切な報告・連絡・相談の考え方を理解できる 指導を受けながら緊急入院や転棟の受け入れができる 夜勤業務を体験できる	指導を受けながら休日業務の流れを理解し実践できる 指導を受けながら夜勤業務を実践できる 自分の生活のサイクルを整えることができる	入職からこれまでに振り返り自らの課題を考える 優先順位を考えながら業務配分ができる	留学研修を通して経験していない処置や手技を体験することができる	指導を受けながら受持ち患者をもち、看護計画の立案、実施ができる	1年間学んだことを基盤に看護の実践の1例をレポートとしてまとめる準備ができる	実践の達成ができていないところを振り返り、実践できるように指導者とともに計画的に取り組む	2年目看護師になる自覚を持つことができる 看護観を表現することができる	2年目に向け自らの課題を考えることができる
所属・業務のおおまかな流れ	教育所属 5月下旬には部署決定		部署配属	部署での夜勤体験開始(1ヶ月に2～4回) 部署内での急変対応Off-JT実施	夜勤業務開始(1ヶ月に4回以上)	土日業務も踏まえ、夜勤業務が定期的にできる		受持ち患者をもつ(看護過程の展開)				
ラダーⅠ研修	看護局の方針 看護提供方式 看護補助者との協働 医療安全 感染予防 災害時対応 糖尿病看護(血糖測定) 褥瘡(ポジショニング・おむつ) 口腔ケア 看護技術研修 IVナース研修 アシスタントシャドー研修(半日各)	フォローアップ① メンタルヘルス・ストレスケア 高齢者看護 フィジカルアセスメント クリティカルパス研修	急変時の対応	医療安全研修 ・輸血 ・抗がん剤 ・多重課題 など	留学前研修 ・周術期 ・人工呼吸 ・心電図 摂食・嚥下障害看護	フォローアップ②	がん看護・グリーフケア	フォローアップ③	放射線療法看護	フォローアップ④		看護観発表会
レポート・提出物	看護技術研修前後まとめ(指定用紙あり)		急変時対応研修:実施後の反省(指定用紙あり)		部署での急変対応後、全体で振り返りを行った記録を書く(指定用紙あり)	留学研修目標・日々の記録(指定用紙あり)				看護観レポート(忘れられない看護)	ケースレポート	